



ひたちなか市 環境報告書

～平成28年度実績～

日時 平成30年2月20日 午後2時

場所 ワークプラザ勝田

第1章 概況

第2章 環境行政の概要

第3章 環境状況と対策

**第4章 市第2次環境基本計画
リーディングプロジェクト進捗状況**

第5章 地球温暖化対策

参考資料

第3章 環境状況と対策

3-1 大気

3-2 水質

3-3 騒音・振動

3-4 悪臭

3-5 土壌・地盤沈下

3-6 生活排水対策

3-7 ダイオキシン類

3-8 公害苦情

3-9 ひたちなか市公害防止協定

3-10 その他の環境

3-1 大気

大気監視

- 大気常時監視
- 大気質調査
- 雨水成分調査
- 風向風速調査
- 自動車排出ガス環境濃度調査

大気汚染の発生源対策

- 事業所への立入調査
- 石綿（アスベスト）排出作業現場への立入調査
- 法令等に基づく届出

大気汚染の予防対策

- 光化学スモッグ対策
- PM2.5対策

大気監視



- ① 市役所
- ② 市毛小学校
- ③ 文化会館
- ④ 勝田二中
- ⑤ 田彦消防署
- ⑥ 高野小
- ⑦ 那珂湊一小
- ⑧ 阿字ヶ浦小
- ⑨ 那珂湊コミセン部田野館
- ⑩ 中根小
- ⑪ 勝田三中
- ⑫ 勝田高校
- ⑬ 佐野図書館
- ⑭ 東石川小
- ⑮ 勝田一中
- ⑯ 市毛十字路
- ⑰ 田中後交差点

市内の大気調査地点

大気常時監視（市役所、市毛小）

環境基準達成状況



市役所敷地内の大気測定局

調査地点	二酸化硫黄 (SO ₂)	二酸化窒素 (NO ₂)	浮遊粒子状物質 (SPM)	微小粒子状物質 (PM _{2.5})	光化学 オキシダント
市役所	○	○	○	○	×
市毛小		○	○		

平成28年度の結果では、光化学オキシダント以外は、いずれの地点も環境基準を達成していました。

大気質調査（市内各地）

大気質調査測定機器



アルカリろ紙

大気中のSO_xやNO_x等の酸性の大気汚染物質を測定



デポジットゲージ

雨水や雨氷に含まれている物質を測定

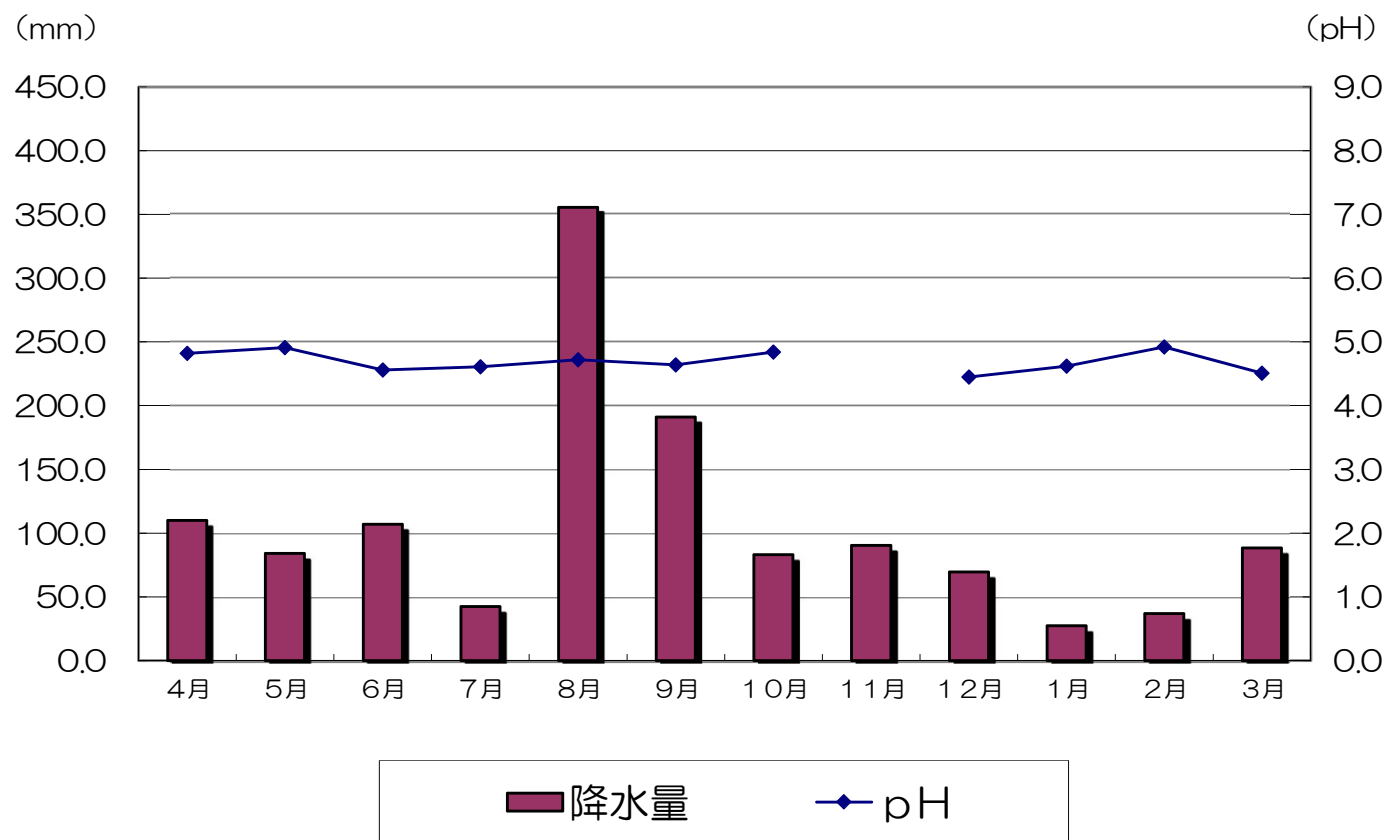


ローボリュームエアサンプラー

大気中の浮遊粒子状物質（SPM）を測定

雨水成分調査（市役所）

雨水調査の経月推移



酸雨自動分析システム

pH年間値 4.69
一般的な酸性雨 5.6以下

風向風速調査（勝田三中）

風向風速計



風向風速計

自動車排出ガス環境濃度調査（市毛十字路、田中後交差点）

環境基準達成状況



環境濃度測定車

調査地点	一酸化炭素 (CO)	二酸化窒素 (NO ₂)	浮遊粒子状物質 (SPM)	非メタン炭化水素 (NMHC)
市毛十字路	○	○	○	○
田中後交差点	○	○	○	○

全ての項目は、いずれの地点において環境基準を達成しました。

3-1 大気

大気監視

- 大気常時監視
- 大気質調査
- 雨水成分調査
- 風向風速調査
- 自動車排出ガス環境濃度調査

大気汚染の発生源対策

- 事業所への立入調査
- 石綿（アスベスト）排出作業現場への立入調査
- 法令等に基づく届出

大気汚染の予防対策

- 光化学スモッグ対策
- PM2.5対策

事業所への立入調査

立入調査状況

○排出ばい煙の基準値順守の確認

○排出ばい煙の自己監視及び施設管理状況についての確認

立入調査件数	ばい煙測定実施件数	基準値超過件数
6件	2件	0件

石綿（アスベスト）排出作業現場への立入調査

立入状況

アスベスト飛散・ばく露防止の対策の実施状況等についての確認

立入調査件数	指導件数
5件	3件 (養生の破れ等)

第3章 環境状況と対策

3-1 大気

3-2 水質

3-3 騒音・振動

3-4 悪臭

3-5 土壌・地盤沈下

3-6 生活排水対策

3-7 ダイオキシン類

3-8 公害苦情

3-9 ひたちなか市公害防止協定

3-10 その他の環境

3-2 水質

水質監視

- 河川
- 海域
- 地下水

水質汚濁の発生源対策

- 事業所への立入調査
- 事業所排水検査
- ゴルフ場農薬水質検査
- 法令等に基づく届出

水質監視



市内の水質調査地点

- ① 長者橋
- ② 中根駅下
- ③ 柳沢橋
- ④ 本郷橋
- ⑤ 山崎工業団地下
- ⑥ 救農橋
- ⑦ 大江橋
- ⑧ 睦橋
- ⑨ 関場橋
- ⑩ みのり橋上
- ⑪ みのり橋
- ⑫ 津田橋上
- ⑬ 小高橋上
- ⑭ 小高橋
- ⑮ 那珂市境界付近
- ⑯ 早戸川合流地点
- ⑰ 茨城港常陸那珂港区
- ⑱ 磯崎漁港
- ⑲ 平磯漁港
- ⑳ 那珂湊漁港

生活環境項目の環境基準達成状況

表 各河川の生活環境項目の環境基準達成状況

調査項目	中丸川			本郷川		大川	新川	早戸川						おさえん川		
	長者橋	中根駅下	柳沢橋	本郷橋	山崎工業団地下	救農橋	大江橋	睦橋	関場橋	みのり橋上	みのり橋	津田橋上	小高橋上	小高橋	早戸川流入地点	那珂市境界付近
pH	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—
DO	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—
BOD※	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	×	—	—
COD	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—
SS	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—
全窒素	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
全りん	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
全亜鉛			○				○	○						×		
ノニルフェノール			○				○	○						○		
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩			○				○	○						○		
大腸菌群数								×	—	—	—	—	—	—	—	—

表内の記号の見かた

『○』：環境基準達成、『×』：環境基準未達成、『—』環境基準が定められていない、『』：測定を実施していない。

※関場橋、みのり橋上、みのり橋、津田橋上、小高橋上のBODについては、データ数が少ない(n=3)ため、環境基準達成の評価は行いませんでした。

本郷橋でpH、早戸川の小高橋でBOD及び全亜鉛、早戸川の睦橋で大腸菌群数の環境基準を達成できませんでした。

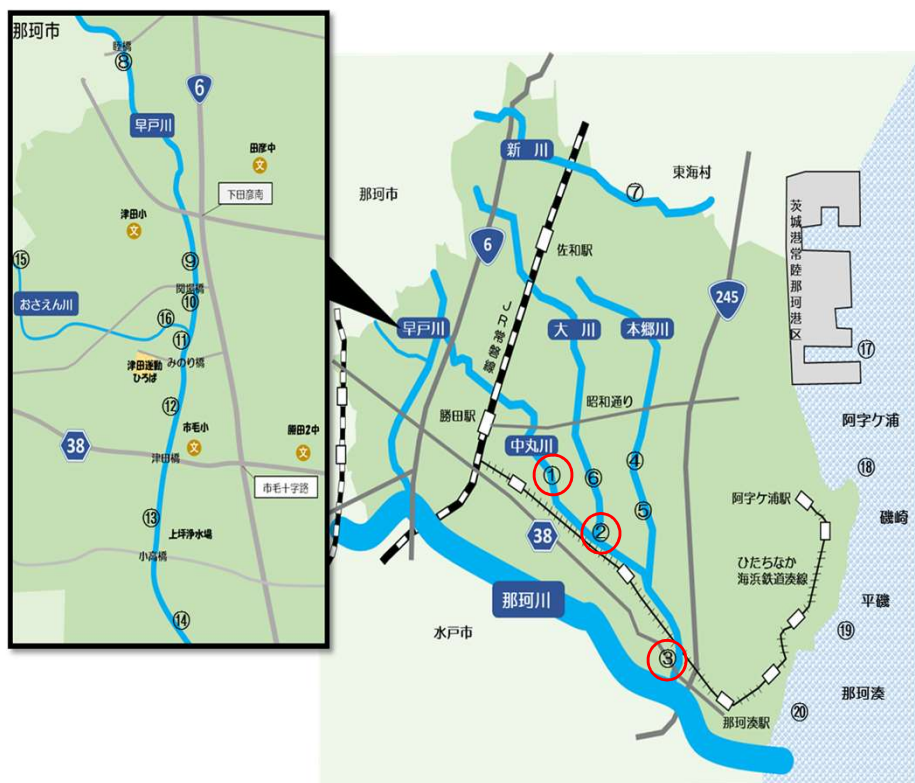
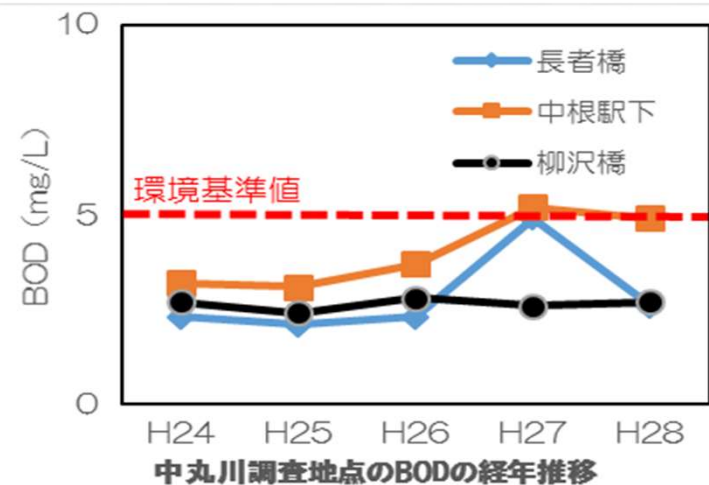
河川のBOD測定結果

中丸川

表 各調査地点のBOD年間値（75%値）の経年推移

調査地点	H24	H25	H26	H27	H28
①長者橋	2.3	2.1	2.3	4.9	2.6
②中根駅下	3.2	3.1	3.7	5.2	4.9
③柳沢橋	2.7	2.4	2.8	2.6	2.7

単位：mg/L



市内の水質調査地点



① 長者橋



② 中根駅下



③ 柳沢橋

全地点で環境基準を達成しました。

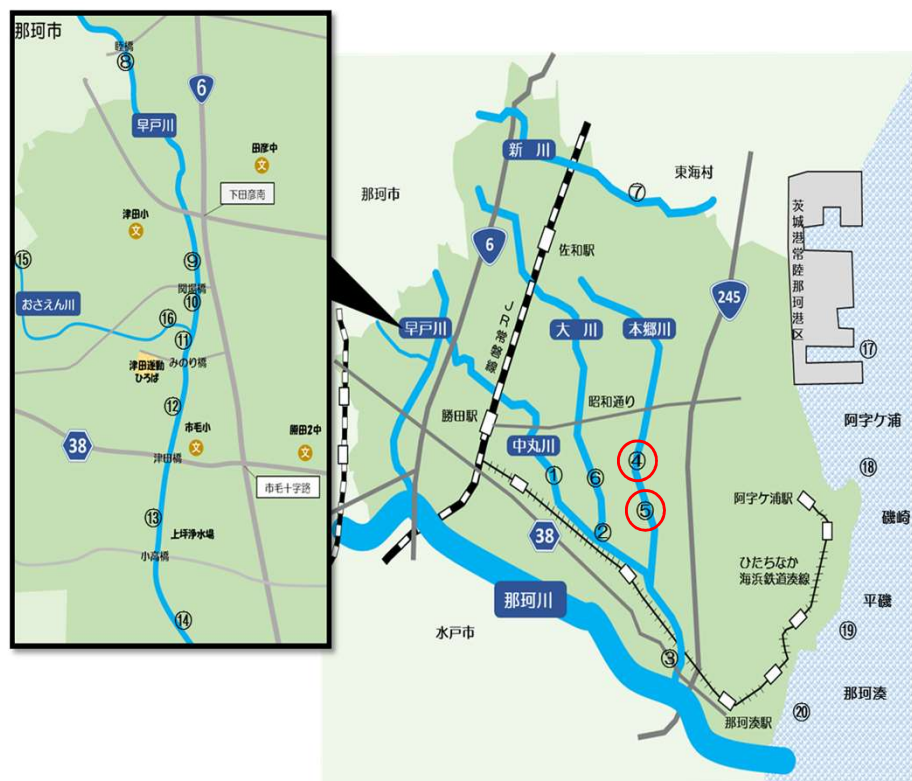
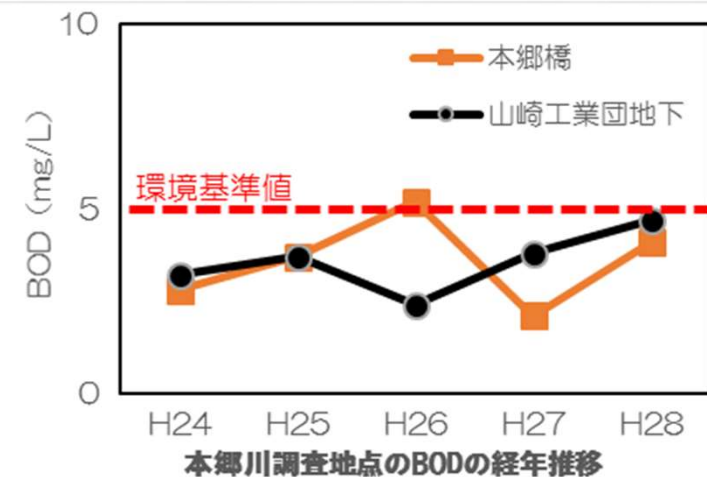
河川のBOD測定結果

本郷川

表 各調査地点のBOD年間値（75%値）の経年推移

調査地点	H24	H25	H26	H27	H28
④本郷橋	2.8	3.7	5.2	2.1	4.1
⑤山崎工業団地下	3.2	3.7	2.4	3.8	4.7

単位：mg/L



市内の水質調査地点



④ 本郷橋



⑤ 山崎工業団地下

全地点で環境基準を達成しました。

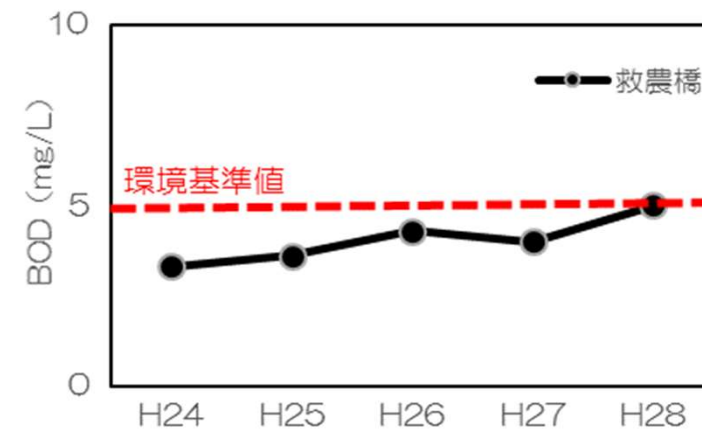
河川のBOD測定結果

大川

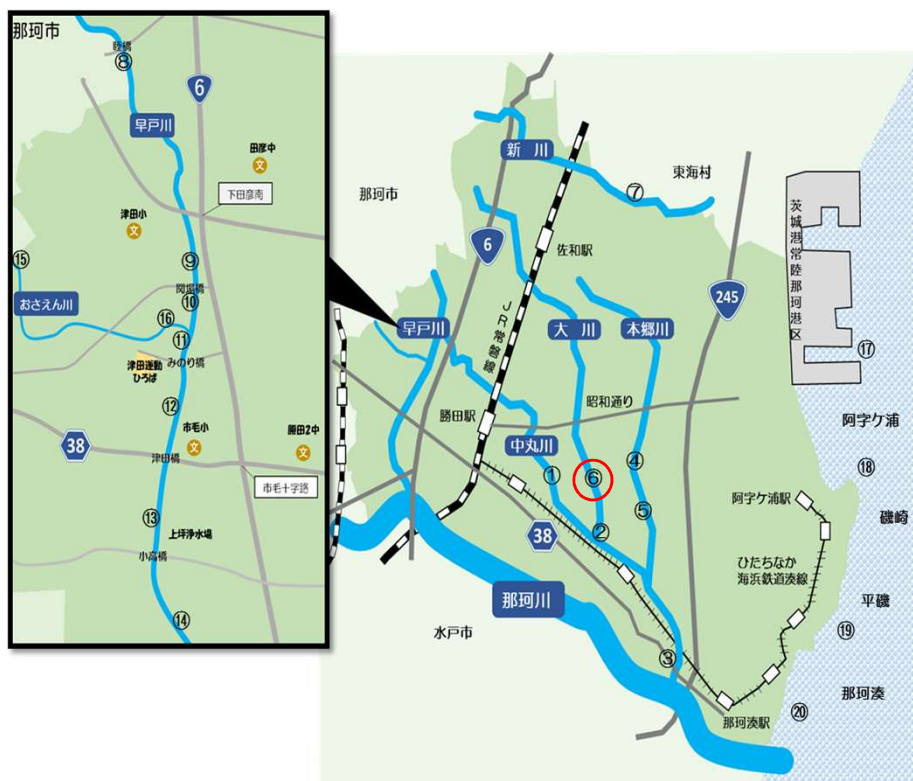
表 各調査地点のBOD年間値（75%値）の経年推移

調査地点	H24	H25	H26	H27	H28
㊦救農橋	3.3	3.6	4.3	4.0	5.0

単位：mg/L



大川調査地点のBODの経年推移



市内の水質調査地点



㊦ 救農橋

全地点で環境基準を
達成しました。

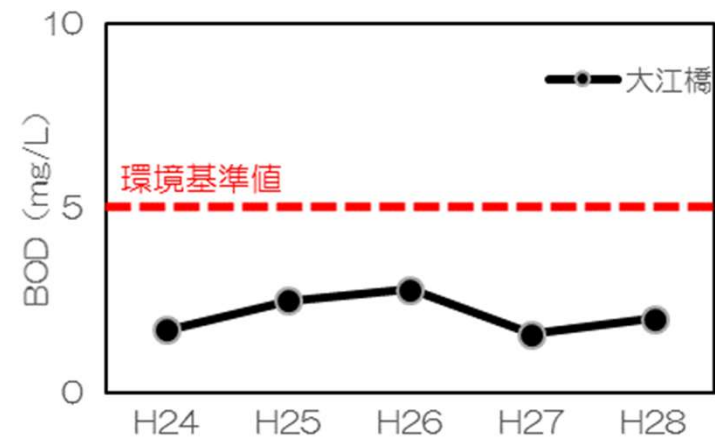
河川のBOD測定結果

新川

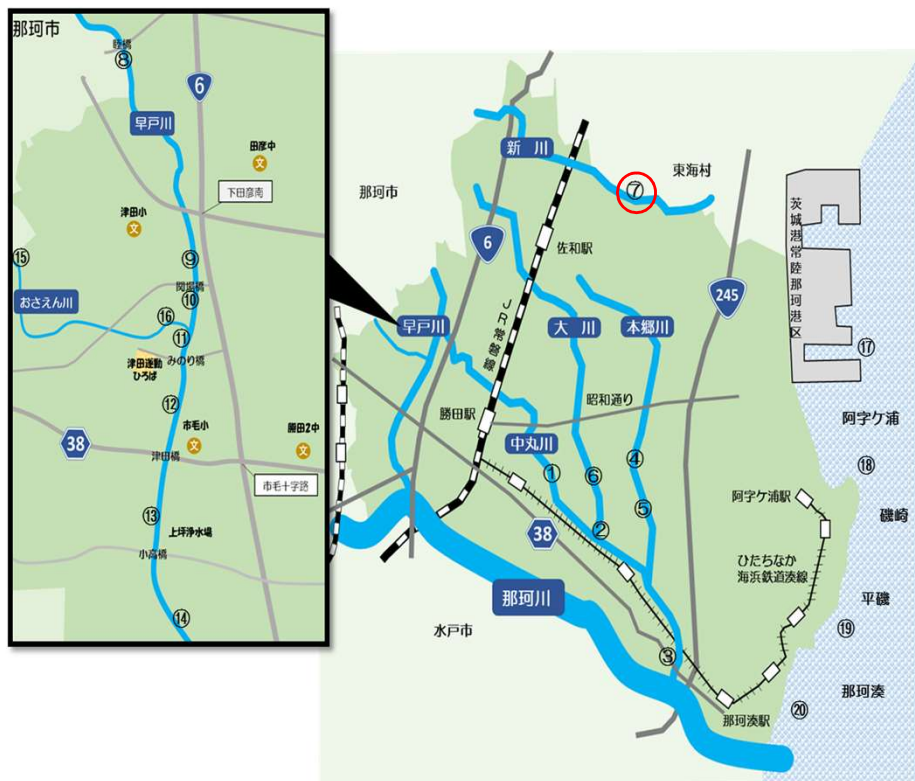
表 各調査地点のBOD年間値(75%値)の経年推移

調査地点	H24	H25	H26	H27	H28
⑦大江橋	1.7	2.5	2.8	1.6	2.0

単位：mg/L



新川調査地点のBOD経年推移



市内の水質調査地点



⑦ 大江橋

全地点で環境基準を
達成しました。

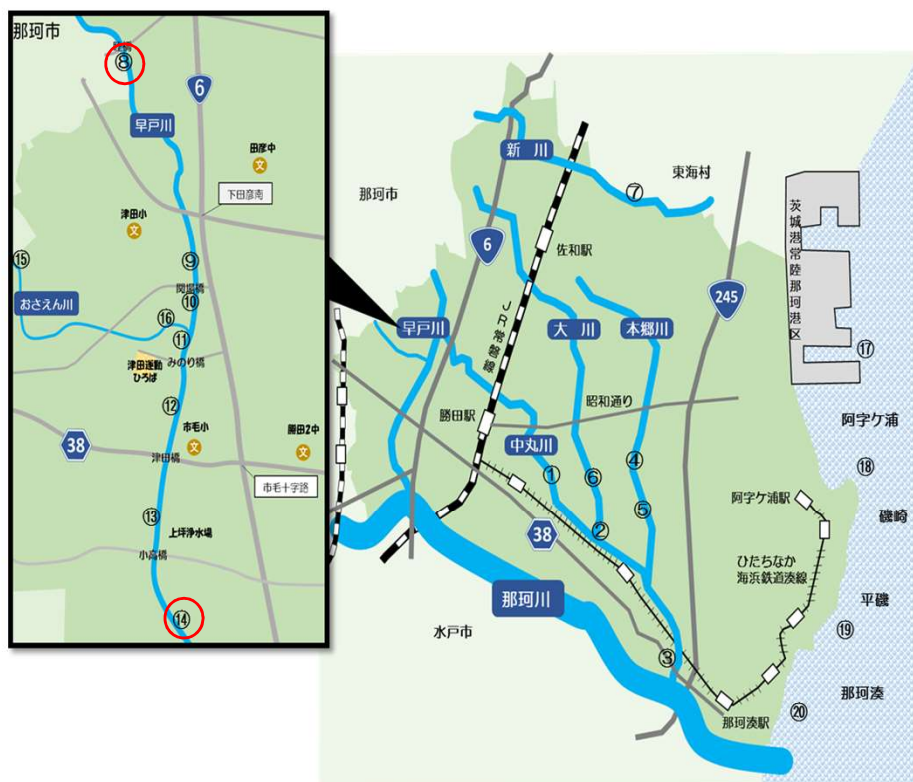
河川のBOD測定結果

早戸川

表 各調査地点のBOD年間値（75%値）の経年推移

調査地点	H24	H25	H26	H27	H28
⑧睦橋	2.6	2.2	2.3	2.0	2.8
⑭小高橋	8.2	8.6	6.3	9.1	8.4

単位：mg/L



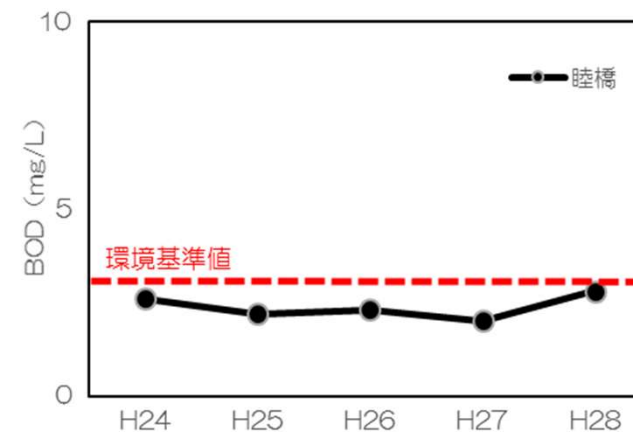
市内の水質調査地点



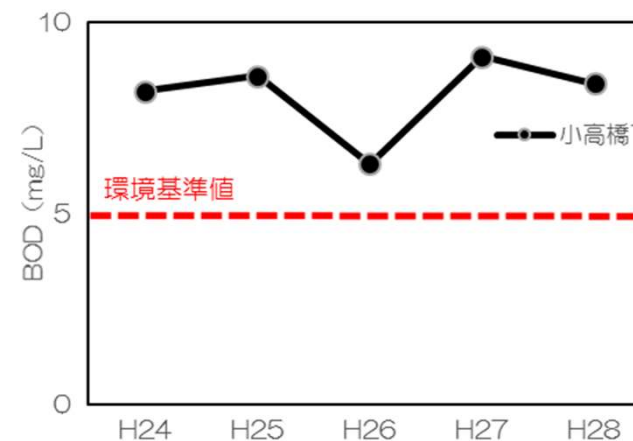
⑧ 睦橋



⑭ 小高橋



早戸川睦橋のBODの経年推移



早戸川小高橋のBODの経年推移

- 睦橋は
環境基準を達成しました。
- 小高橋は
環境基準を達成しませんでした。

3-2 水質

水質監視

- 河川
- 海域
- 地下水

水質汚濁の発生源対策

- 事業所への立入調査
- 事業所排水検査
- ゴルフ場農薬水質検査
- 法令等に基づく届出

事業所への立入調査

立入調査状況

○排水の基準値順守の確認

○排水の自己監視及び施設管理状況についての確認

立入調査件数	水質検査実施件数	基準値調査件数
19件	19件	0件

第3章 環境状況と対策

3-1 大気

3-2 水質

3-3 騒音・振動

3-4 悪臭

3-5 土壌・地盤沈下

3-6 生活排水対策

3-7 ダイオキシン類

3-8 公害苦情

3-9 ひたちなか市公害防止協定

3-10 その他の環境

3-3 騒音・振動

騒音振動調査

- 環境騒音測定調査
- 自動車騒音振動測定調査

騒音振動の発生源対策

- 事業所への立入調査
- 法令等に基づく届出

騒音振動調査



- | | | | |
|---|--------|------------|-----|
| ① | 東大島地内 | | |
| ② | 高場地内 | | |
| ③ | 勝倉地内 | | |
| ④ | 磯崎地内 | | |
| ⑤ | 馬渡地内 | | |
| ⑥ | 南神敷台地内 | | |
| ⑦ | 馬渡地内 | | |
| ⑧ | 足崎地内 | | |
| ⑨ | 佐和地内 | | |
| ⑩ | 佐和地内 | | |
| ⑪ | 市毛地内 | | |
| ⑫ | 金上地内 | | |
| ⑬ | 釈迦町地内 | | |
| ⑭ | 西大島地内 | | |
| ⑮ | 枝川地内 | 県道水戸勝田那珂湊線 | 2車線 |
| ⑯ | 高野地内 | 県道豊岡佐和停車場線 | 2車線 |
| ⑰ | 中根地内 | 県道水戸勝田那珂湊線 | 2車線 |
| ⑱ | 中根地内 | 昭和通り | 4車線 |

市内の騒音・振動調査地点

環境騒音測定調査

環境騒音測定調査結果

測定地点	測定地点	環境基準達成状況		測定結果 (dB) ※		環境基準値		
		昼	夜	昼	夜	昼	夜	
①	東大島地内	12/5~12/6	○	○	45	39	55	45
②	高場地内	2/16~2/17	○	○	44	42	55	45
③	勝倉地内	12/2~12/3	○	○	47	42	60	50
④	磯崎地内	12/7~12/8	○	○	46	38	55	45
⑤	馬渡地内	12/19~12/20	○	○	46	40	55	45
⑥	南神敷台地内	1/23~1/24	○	○	49	41	55	45
⑦	馬渡地内	1/12~1/13	○	○	47	40	55	45
⑧	足崎地内	1/16~1/17	○	○	44	39	55	45
⑨	佐和地内	1/18~1/19	○	○	47	43	60	50
⑩	佐和地内	1/31~2/1	○	○	40	35	60	50
⑪	市毛地内	2/2~2/3	○	○	47	41	55	45
⑫	金上地内	2/6~2/7	○	○	43	33	55	45
⑬	釈迦町地内	1/26~1/27	○	○	56	48	65	60
⑭	西大島地内	2/8~2/9	×	×	56	46	55	45

※ 測定値は価騒音レベル (LAeq)



14地点中13地点で、環境基準を達成していました。

自動車騒音振動調査

自動車騒音の要請限度の達成状況

測定地点				要請限度達成状況		測定結果 (dB)		要請限度 (dB)	
				昼	夜	昼	夜	昼	夜
⑮	枝川地内	県道水戸勝田那珂湊線	2車線	○	○	51	53	75	70
⑯	高野地内	県道豊岡佐和停車場線	2車線	○	○	50	38	65	55
⑰	中根地内	県道水戸勝田那珂湊線	2車線	○	○	55	48	75	70
⑱	中根地内	昭和通り	4車線	○	○	53	39	75	70

自動車振動の要請限度の達成状況

測定地点				要請限度達成状況		測定結果 (dB)		要請限度 (dB)	
				昼	夜	昼	夜	昼	夜
⑮	枝川地内	県道水戸勝田那珂湊線	2車線	○	○	49	46	70	65
⑯	高野地内	県道豊岡佐和停車場線	2車線	○	○	41	30	70	65
⑰	中根地内	県道水戸勝田那珂湊線	2車線	○	○	49	45	65	60
⑱	中根地内	昭和通り	4車線	○	○	44	44	70	65

騒音・振動いずれも、全地点において、要請限度を達成していました。

第3章 環境状況と対策

3-1 大気

3-2 水質

3-3 騒音・振動

3-4 悪臭

3-5 土壌・地盤沈下

3-6 生活排水対策

3-7 ダイオキシン類

3-8 公害苦情

3-9 ひたちなか市公害防止協定

3-10 その他の環境

生活排水対策

汚水処理人口普及率の経年推移

下水道，農業集落排水施設，合併処理浄化槽で処理している人口の割合

適正な汚水処理をしている人口

処理方法	H24	H25	H26	H27	H28
下水道	55.5%	56.6%	57.7%	61.0%	62.0%
農業集落排水施設	0.5%	0.5%	0.5%	0.5%	0.5%
合併処理浄化槽	24.1%	25.0%	25.2%	24.2%	24.3%
汚水処理人口	80.1%	82.1%	83.4%	85.7%	86.8%

普及率＝処理人口/行政人口

汚水処理人口普及率は，増加傾向にあります。

第3章 環境状況と対策

3-1 大気

3-2 水質

3-3 騒音・振動

3-4 悪臭

3-5 土壌・地盤沈下

3-6 生活排水対策

3-7 ダイオキシン類

3-8 公害苦情

3-9 ひたちなか市公害防止協定

3-10 その他の環境

公害苦情の状況

発生源	種類別苦情件数							
	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音振動	地盤沈下	悪臭	その他	計
農業						2		2
建設業	5	1		7				13
製造業				2		2		4
卸売・小売業・飲食店	1			2		1		4
サービス業		1		3		1		5
家庭生活	1		1	1		8		11
その他		1		2		6		9
不明						2		2
合計	7	3	1	17	0	22	0	50

発生源別・・・建設業，家庭生活が多い。
種類別・・・騒音・振動，悪臭が多い。

公害苦情の経年推移

年度	種類別苦情件数							計
	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音振動	地盤沈下	悪臭	その他	
平成24年度	13	8	0	20	0	32	6	79
平成25年度	5	5	0	23	0	35	5	73
平成26年度	7	7	0	25	0	32	7	78
平成27年度	3	4	0	10	0	40	6	63
平成28年度	7	3	1	17	0	22	0	50
合計	35	27	1	95	0	161	24	343

種類別 ……騒音・振動，悪臭が多い。

第1章 概況

第2章 環境行政の概要

第3章 環境状況と対策

第4章 市第2次環境基本計画
リーディングプロジェクト進捗状況

第5章 地球温暖化対策

参考資料

3-3 リーディングプロジェクトの進捗状況

バイオマス資源利活用推進事業

- ・ 生ごみ堆肥化の推進
- ・ ほしいも加工残さ利活用の推進

早戸川水質改善推進事業

- ・ 環境基準値超過の原因究明
- ・ 排水対策の推進
- ・ 環境学習の推進

環境学習推進事業

- ・ 環境保全活動PRの場の提供
- ・ 体験型環境学習の推進

生ごみ堆肥化の推進

段ボールコンポスト講習会開催状況

開催日	場所	参加者
H28.6.4	生涯学習センター	20名
H28.6.11	那珂湊コミュニティセンター	18名
H28.11.24	生涯学習センター	22名



3-3 リーディングプロジェクトの進捗状況

バイオマス資源利活用推進事業

- ・ 生ごみ堆肥化の推進
- ・ ほしいも加工残さ利活用の推進

早戸川水質改善推進事業

- ・ 環境基準値超過の原因究明
- ・ 排水対策の推進
- ・ 環境学習の推進

環境学習推進事業

- ・ 環境保全活動PRの場の提供
- ・ 体験型環境学習の推進

環境基準値超過の原因究明

早戸川・おさえん川の各月のBOD測定結果

表 早戸川

調査地点	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	環境基準値
⑧ 睦橋	3.1	2.6	2.9	4.9	2.8	0.8	0.8	1.0	2.2	2.0	1.6	1.9	3.0
⑨ 関場橋	—	—	—	—	2.7	1.3	1.2	—	—	—	—	—	5.0
⑩ みのり橋上	—	—	—	—	2.5	3.8	3.3	—	—	—	—	—	5.0
⑪ みのり橋	—	—	—	—	5.3	4.9	4.2	—	—	—	—	—	5.0
⑫ 津田橋上	—	—	—	—	3.8	3.7	4.8	—	—	—	—	—	5.0
⑬ 小高橋上	—	—	—	—	3.9	4.7	3.3	—	—	—	—	—	5.0
⑭ 小高橋	8.7	12	5.3	5.1	4.5	6.5	4.0	6.3	7.4	9.4	8.4	3.9	5.0

単位：mg/L

表 おさえん川

調査地点	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	環境基準値
⑮ 那珂市境界付近	—	—	—	—	2.9	1.8	1.4	—	—	—	—	—	—
⑯ 早戸川流入地点	—	—	—	—	5.3	4.0	7.6	—	—	—	—	—	—

単位：mg/L

早戸川・・・中流部分（みのり橋）から、BODが上昇する傾向があった。
 おさえん川・・・下流部分（早戸川付近）では、BODが高かった。

環境基準値超過の原因究明

早戸川実態調査



調査日
平成28年11月15日 (火)
午後2時50分～午後4時30分
天候
晴れ (前日夜雨)

陸橋～開場橋



- 植物 沈水性, 抽水性, 湿地性
- 川底 頭大の石, こぶし大の石, 小石・砂
(石表面のヌルヌル度が下流ほど増した)
- 形状 湿地帯があり, 蛇行していた。

開場橋周辺



- 植物 抽水性, 湿地性, 陸地に草
- 川底 頭大の石, こぶし大の石, 小石
(石表面のヌルヌル度が増した)
- 形状 湿地帯・陸地があり, 直進していた。

みのり橋周辺



- 植物 陸地の草
- 川底 頭大の石, こぶし大の石, 小石
(石表面のヌルヌル度が増した)
- 形状 陸地があり, 直進していた。

下流に下るにつれ, 川底の
ヌルヌル具合が強くなった。

排水対策の推進

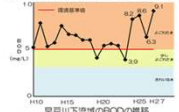
生活排水対策



早戸川の水質が悪化しています ～川をきれいにするために、わたしたちにできること～

早戸川の汚濁状況

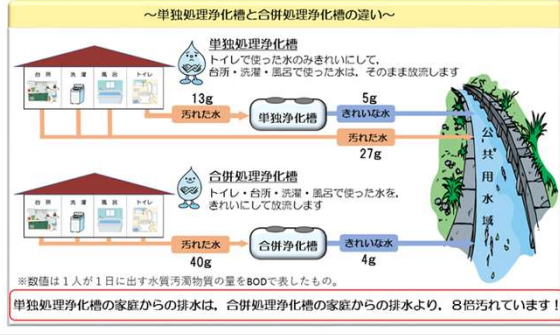
早戸川は、那珂市を流し、市域流路延長約7kmを有する河川で、中流においておさえん川と合流し、那珂川に流入しています。
近年、早戸川における水の汚れ具合を示すBOD※は、市内の上流域（段橋）では低く、水がきれいな状態ですが、下流域（小高橋）では高く、水が汚れている状態が続いています。
下流域（小高橋）では、継続的に環境基準値5mg/Lを超過しており、環境省によると、平成27年度において全国で最もBODが高く、汚れている河川として発表されました。



BOD（生物化学的酸素要求量）
BODとは、水中のよごれ（有機物）が微生物により分解されるときに消費される酸素の量のことであり、一般的にBODが大きいと、その水の有機物による汚濁が強いことを示します。

わたしたちにできること

- 家庭でできること**
- 料理に使った油は流しに捨てず、新聞紙などに吸わせて燃やせるゴミとして捨てる
 - 三角コーナーと水切り袋で、野菜の縮かな切りくずをキャッチする
 - 台所用洗剤・洗濯用洗剤は適量を守って使用する
 - 浄化槽の保守点検・清掃・法定検査を定期的に行う
 - 単独処理浄化槽や汲み取り便槽から合併処理浄化槽に切り替える



単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ転換をお願いします

合併処理浄化槽の設置費等を補助します

◎補助金額 下表の基準額と対象経費を比較して少ないほうの額（1,000円未満切り捨て）

区分	基準額	対象経費
合併処理浄化槽	5人槽 294,000円	設置に要する費用
	6人～7人槽 342,000円	設置に要する費用
	8人～10人槽 438,000円	設置に要する費用
宅地内処理施設	100,000円	設置に要する費用の2分の1
単独処理浄化槽撤去	90,000円	撤去に要する費用

処理対象人員算定

建築物の延べ床面積が140㎡以下	5人槽
建築物の延べ床面積が140㎡を超える	7人槽
建築物内に台所及び風呂がそれぞれ2か所以上	10人槽

宅地内処理施設とは、合併処理浄化槽の処理水を放流する先がない場合に、立地条件並びに蒸発及び浸透面積等を十分に考慮し、適正に最終処理できる能力を有すると認められるものです。

◎補助対象者

- 補助を受ける場合には、下記の要件をいずれも満たす必要があります。
- (1) 専用住宅の所有者又は居住者であり、かつ、所有者と居住者が同一人又は親子であること。
 - (2) 合併処理浄化槽を設置する専用住宅について建築基準法の確認を受けている、又は合併処理浄化槽について浄化槽法の設置等の届出を行っていること。
 - (3) 専用住宅を所有している、その敷地を借りている場合は、敷地の所有者の承諾を得ていること。
 - (4) 専用住宅が販売又は賃借する目的でないこと。

注意点

- ・補助金は設置後に入金されます。
- ・補助金は設置費用の一部を補助する目的であり、設置費の全額ではありません。
- ・補助金以外に掛かる費用等に関しては施工業者へ問い合わせ願います。
- ・合併処理浄化槽の設置10日前までに補助金の交付申請をしてください。設置後では交付申請の受付はできません。

ひたちなか市市民生活部 環境保全課 環境対策係
TEL 029-273-0111 内線3311

市毛地区において単独処理浄化槽を使用している家庭を、戸別訪問し、啓発活動を行いました。

環境学習の推進

学校の実践



市毛小学校の実践

地域の実践



津田げんき会の実践

3-3 リーディングプロジェクトの進捗状況

バイオマス資源利活用推進事業

- ・ 生ごみ堆肥化の推進
- ・ ほしいも加工残さ利活用の推進

早戸川水質改善推進事業

- ・ 環境基準値超過の原因究明
- ・ 排水対策の推進
- ・ 環境学習の推進

環境学習推進事業

- ・ 環境保全活動PRの場の提供
- ・ 体験型環境学習の推進

環境保全活動PRの場の提供

環境シンポジウム



【中根小学校】

地域の自然や人材を活用した環境教育活動
~見つけよう 守ろう 中根の自然~



【市毛小学校】

地球を救おう
~ふるさと市毛を未来へ~



【阿字ヶ浦中学校】

地域に残る貴重な自然の保護活動 (15年次)



【株式会社日立製作所】

IT技術を活用した生態系保全活動
地域・教育機関とともに

環境保全活動PRの場の提供

環境保全啓発ポスターコンクール

平成28年度 環境保全啓発ポスターコンクール 受賞作品

〔自然環境保全部門〕

○最優秀賞



那珂湊一小1年 長谷川紗菜

○優秀賞



外野小1年 國府田結心

○優秀賞



外野小6年 今野名菜

○優秀賞



勝田二中1年 松岡美樹

〔街をきれいにする部門〕

○優秀賞



市毛小3年 大坂果華

○優秀賞



大島中1年 難波夢奈

○優秀賞



那珂湊三小5年 横須賀さくら

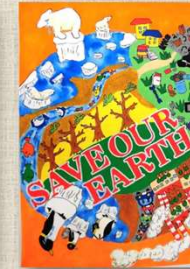
〔地球温暖化防止部門〕

○最優秀賞



佐野小6年 山形明日美

○最優秀賞



田彦中1年 堀内莉乃

○優秀賞



市毛小3年 鹿志村星音

○優秀賞



大島中2年 来栖 聖弥

○優秀賞



三反田小5年 益子 司

環境保全活動PRの場の提供

小中学校・事業所の環境に関する活動報告

表 ホームページ掲載団体（平成28年度）

小中学校		事業所
中根小学校	那珂湊第一小学校	日立オートモティブシステムズ株式会社佐和事業所
勝倉小学校	那珂湊第二小学校	ルネサスセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社那珂工場
三反田小学校	那珂湊第三小学校	株式会社日立製作所水戸事業所
枝川小学校	平磯小学校	株式会社日立ハイテクノロジーズ
東石川小学校	磯崎小学校	コロナ電気株式会社
市毛小学校	阿字ヶ浦小学校	株式会社小松製作所茨城工場
前渡小学校	勝田第一中学校	株式会社ブイテックス東海工場
佐野小学校	勝田第二中学校	有限会社マキプランニング
堀口小学校	勝田第三中学校	株式会社日立産機システム勝田事業所
高野小学校	佐野中学校	日立工機株式会社
田彦小学校	田彦中学校	勝田環境株式会社
津田小学校	那珂湊中学校	
長堀小学校	平磯中学校	
外野小学校	阿字ヶ浦中学校	

体験型環境学習の推進

環境講座

表 環境講座実施状況

期日	講座内容	講師	開催場所	参加者
H28.8.3	潮溜まりの生きもの観察会	岩寄 雄一郎氏 自然体験教室ジオスタディ・テラロッサ主宰 (公財)日本自然保護協会自然観察指導員	平磯海岸	18名
H29.2.21	那珂久慈浄化センター視察研修	(株)ウォーターエージェンシー	那珂久慈浄化センター	24名



潮溜まりの生きもの観察会



那珂久慈浄化センター視察研修

体験型環境学習の推進

地域の団体等が開催するイベントへの協力・支援

表 協力・支援した団体及び内容

期日	団体名	内容
H28.6.12	ひたちなか市の環境を良くする会	環境四季時計『夏祭り』
H28.9.25	NPO法人ひたちなか理科クラブ	わき水と自然の残る大川を探検しよう ー水中と周囲の生き物、水の性質を調べようー
H29.3.25	ひたちなか市の環境を良くする会	環境四季時計『春祭り』



夏祭りの様子



春祭りの様子

体験型環境学習の推進

ひたち海浜公園の活動

表 環境学習等の開催状況

期日	内容	対象団体
H28.7.9	沢田湧水地環境調査・保全活動	阿字ヶ浦中学校（10名）
H28.10.25	どんぐり・松ぼっくりクラフト	堀口小学校1年生（60名）
H28.11.12	沢田湧水地環境調査・保全活動	阿字ヶ浦中学校（9名）
H28.11.16	松ぼっくりクラフト、コキアの箒づくり	前渡小学校1年生（130名）
H28.11.17	コキアの箒づくり	那珂湊第2小学校1年生（30名）
H28.11.30	コキアの箒づくり	枝川小学校全学年（28名）
H28.12.17	スカシユリの掘り取り	阿字ヶ浦中学校（7名）



沢田湧水地での保全活動



小学校でのクラフト体験

ご清聴ありがとうございました